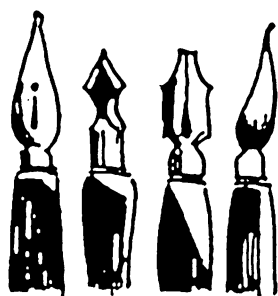


## 12 ことばを楽しむ



あなたは、どんなふうに外国語を勉強していますか。何か  
国語ぐらい話せますか。あなたの母国語のことを教えてく  
ださい。どんな字を使いますか。どんな諺ことわざがありますか。  
日本語と似たところがありますか。



次のようなことが話題になった時、あなたはどんなふうに話を進めていきますか。質問を聞いて考えてみましょう。

1. あなたの話す母国語は標準語ひょうじゅんごですか、それとも方言ほうげんですか。
2. あなたの家庭かていでは何語なにごを話していますか。
3. あなたは何カ国語なんこくごを話しますか。
4. あなたは、自分の外国語がいこくごの発音はつおんに自信じしんがありますか。
5. あなたの国の、みんなが知っているコマーシャルやスローガンを教えてください。
6. あなたの国には、何か面白い早口はやくちことばがありますか。
7. あなたの国では、次の動物は何と鳴きますか。  
犬いぬ 猫ねこ ねずみ からす すずめ 鈴虫すずむし

## I

外国語<sup>がいこくご</sup>を勉強するとき、あなたは目型<sup>めがた</sup>、耳型<sup>みみがた</sup>のどちらですか。今までに  
 何カ<sup>なん か</sup>国語<sup>こくご</sup>勉強しましたか。  
 あなたの国の公用語<sup>こうようご</sup>は何ですか。

## 会話

会話を聞いて、解答欄に答えを書いてください。

## 《会話 1》 外国語の勉強のしかたについて話す

1	
2	
3	
4	

《会話 2》 文字<sup>もじ</sup>について話す

1	
2	
3	

《会話 3》 自分の使っていることば・自分の国のことば

1	
2	
3	

**練習 1** 意味や使い方をよく考えて練習してください。

1. ～というより   ▷より<sup>せいかく</sup>正確に言いたいとき、使います。

例 文字・もよう                   (文字というよりもよう)のように見えます。

(1) 家・お城<sup>しろ</sup>                   (                   )のように見えました。

(2) 夫婦<sup>ふうふ</sup>・友だち           (                   )のような感じ<sup>かん</sup>です。

(3) 先生・お母さん           (                   )のような感じの人です。

(4) 音楽<sup>おんがく</sup>・騒音           これは(                   )ですね。

(5) 酒<sup>さけ</sup>・ジュース           これは(                   )だな。

**練習 2** すらすら言えるようになるまで声を出して練習してください。

1. 自分<sup>じぶん</sup>の勉強のしかたについて言いましょう。

例 目でする

どちらかと言うと、目でするほうです。

- (1) 書いて覚<sup>おぼ</sup>える
- (2) 耳でする
- (3) 聞いて覚える
- (4) 計<sup>けいかく</sup>画的<sup>てき</sup>に勉強する

2. 自分が苦<sup>にが</sup>手<sup>て</sup>だと思<sup>おも</sup>うことを言<sup>い</sup>いまし<sup>ま</sup>しょう。

例 聞いて覚える

聞いて覚えるのは苦手なんです。

- (1) 暗<sup>あん</sup>記<sup>き</sup>する
- (2) 漢字を覚える
- (3) 文<sup>ぶん</sup>章<sup>しょう</sup>を書く
- (4) あいづちをうつ
- (5) 電<sup>でん</sup>話<sup>わ</sup>で話をする

3. 文<sup>も</sup>字<sup>じ</sup>の書<sup>か</sup>き方<sup>かた</sup>について聞<sup>き</sup>いまし<sup>ま</sup>しょう。

例 アラビア語 右から左に書く

アラビア語は、いつも右から左に書くんですか。

- (1) 英語 左から右に書く
- (2) 中国語 よこに書く
- (3) 日本語 たてに書く
- (4) ハンゲル 上から下に書く

4. 目的<sup>もくてき</sup>が何だったか言いましょう。

例 ちがう系統<sup>けいとう</sup>のことばを勉強する

中国語<sup>えら</sup>を選んだ

ちがう系統のことばを勉強しようと思って、中国語を選んだんです。

(1) 同じ系統<sup>けいとう</sup>のことばを勉強する

ドイツ語をやった

(2) 漢字を覚える

書道<sup>しやどう</sup>をなっている

(3) 経済用語<sup>けいざいようご</sup>を覚える

日経<sup>にっけい</sup>を読んでいる

(4) 生きた日本語を勉強する

ホームステイをした

ま と め

日本語の勉強の中で、あなたの得意<sup>とくい</sup>なこと何ですか。苦手<sup>にがて</sup>なこと何ですか。

あなたの国のことばはどんな文字<sup>もじ</sup>で書きますか。どんな音<sup>おと</sup>で話しますか。

クラスの友だちの国のことばについても聞いてください。

## II

あなたの国にはどんな諺ことわざがありますか。

人気にんきのあるコマーシャルや、標語ひょうごなどがあったら教えてください。

## 会話

会話を聞いて、解答欄に答えを書いてください。

《会話 4》 何の広告こうこくか考える

1	
2	
3	

《会話 5》 格言かくげんで答える

1	
---	--

## 《会話 6》 ことばをもじる

1	
2	

**練習 1** 意味や使い方をよく考えて練習してください。

2. ～ってことだ ▶わかりやすく言いかえるとき、使います。

例 生命保険<sup>せいめいほけん</sup>に入ってもらいたい

要するに（生命保険に入ってもらいたいってことですよ。）

- |                               |       |   |
|-------------------------------|-------|---|
| (1) 若い女房 <sup>にようぼう</sup> がいい | 要するに（ | ） |
| (2) 買ってくれ                     | 要するに（ | ） |
| (3) わからない                     | 要するに（ | ） |
| (4) だめだ                       | 要するに（ | ） |
| (5) 行きたくない                    | 要するに（ | ） |

3. 適当な語を左と右から選び、線<sup>せん</sup>で結んで、「～には～がつきものだ」という文を完成させなさい。

例 人生 —— 障害<sup>しょうがい</sup> （人生には障害がつきものだ）

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 子ども・                | ・ 火事                 |
| 地震 <sup>じしん</sup> ・ | ・ おみやげ               |
| 政治家・                | ・ けが                 |
| 旅行・                 | ・ 貧乏 <sup>びんぼう</sup> |
| 学者・                 | ・ 賄賂 <sup>わいろ</sup>  |

4. ～そんな顔をする

例 うれしい とても（うれしそうな顔をし）ていたよ。

- |                       |   |   |        |
|-----------------------|---|---|--------|
| (1) 悲しい <sup>かな</sup> | （ | ） | ていました。 |
| (2) さびしい              | （ | ） | ていました。 |
| (3) めんどくさい            | （ | ） | ていました。 |



- (4) ほしい ( ) っていました。
- (5) 何か言いたい ( ) っていました。

5. リズムをつけて言ってみましょう。(◎<sup>きょう</sup>強 ○<sup>じゃく</sup>弱 ・<sup>やすみ</sup>休)

- (1) <sup>ふるいけ</sup>古池や <sup>かわず</sup>蛙とびこむ 水の音

| ◎◎◎◎◎ . . . | . ◎◎◎◎◎◎◎ | ◎◎◎◎◎ . . . |

- (2) とびだすな 車はきゆうに 止まらない

| ◎◎◎◎◎ . . . | ◎◎◎◎◎◎◎ | ◎◎◎◎◎ . . . |

- (3) <sup>しゅ</sup>朱にまじわれば 赤くなる

| ◎◎◎◎◎◎◎ | ◎◎◎◎◎ . . . |

- (4) <sup>おわ</sup>終り良ければすべて良し

| . ◎◎◎◎◎◎◎ | ◎◎◎◎◎ . . . |

6. 意味を考えてみましょう。

- (1) <sup>こういん</sup>光陰 <sup>や</sup>矢のごとし

- (2) <sup>かふく</sup>禍福は あざなえる<sup>なわ</sup>縄のごとし

- (3) <sup>なさけ</sup>情は人のためならず

- (4) <sup>あぶはち</sup>虻蜂 取らず

- (5) たつ鳥 あとをにごさず

----- ま と め -----

あなたの国のことばにはどんなリズムがありますか。日本語のリズムに  
ちゅうい  
注意してきれいに読んだり話したりする練習をしてください。

### Ⅲ

あなたの国には何かおもしろい早口ことばやあそびことばがありますか。  
 どうぶつ 動物はどんな声で鳴いていますか。

#### 会話

会話を聞いて、解答欄に答えを書いてください。

《会話 7》 気持ちを表すことば・擬態語

1	
2	
3	

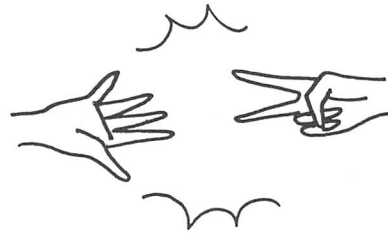
《会話 8》 話の行き違い・同音異義語

1	
2	

《会話 9》 早口ことば

## 《会話 10》 かぞえことば・あそびことば

1	
2	
3	



**練習 1** 意味や使い方をよく考えて練習してください。

## 7. ～と思うと～

例 ほんもの 本物を見られる (本物を見られると思うと) うれしくてたまらない。

- |                                    |   |                                 |
|------------------------------------|---|---------------------------------|
| (1) <small>ひこうき</small> 飛行機に乗る     | ( | ) どうも落ち着かない。                    |
| (2) もうすぐ日本だ                        | ( | ) <small>むね</small> 胸がわくわくする。   |
| (3) 間違えるんじゃないか                     | ( | ) <small>しんぱい</small> 心配でたまらない。 |
| (4) <small>しっばい</small> 失敗するんじゃないか | ( | ) <small>ひやあせ</small> 冷汗が出た。    |
| (5) 晴れていたら行けたのに                    | ( | ) <small>ざんねん</small> 残念でたまらない。 |

8. 下線部に気をつけて、声を出して言ってみましょう。

(1)・正確に 言う。

・ゆっくり 言う。

・もぐもぐ 言う。

・ごちゃごちゃ 言う。

(2)・初めてのデートのときは、胸が ドキドキ して前のばん**ね**れなかった。

・春になると、なんとなく うきうき してくる。

・子どもがけがをしないかと、はらはら して見ていた。

・あと一時間であこがれのニューヨークだと思うと、うれしくて わくわく する。

9. 「何～」か「何か～」を入れて言いなさい。次に「一、二、三」をつけて言ってみましょう。

例 ( 何 ) 枚くらいありますか。 ( 一枚、二枚、三枚 )

(1) ( ) 月かかりますか。 ( )

(2) ( ) 人いますか。 ( )

(3) ( ) 個ありますか。 ( )

(4) ( ) 国**さんか**参加しますか。 ( )

(5) ( ) 所**まちが**間違っていますか。 ( )

(6) ( ) 本いますか。 ( )

10. ～たのに   ▷<sup>じょうけん</sup>条件がそろわなかったのを<sup>ざんねん</sup>残念に思う気持ちを表します。

- 例 飲みに行ける      百円玉なら今夜いっぱい（ 飲みに行けたのに。 ）
- (1) ゴルフに行ける      二日<sup>ふつか</sup>酔い<sup>よ</sup>じゃなければ（ ）
- (2) 会える      電車<sup>おく</sup>が遅れなければ（ ）
- (3) 買える      お金を持っていたら（ ）
- (4) 失敗<sup>しっぱい</sup>しない      それを知っていたら（ ）
- (5) 苦勞<sup>くろう</sup>しない      辞書があればあんなに（ ）

----- ま と め -----

あなたの国へ行ったら聞こえてくる音<sup>おと</sup>や声<sup>こえ</sup>には、どんなものがありますか。目<sup>は</sup>に入<sup>い</sup>ってくるのはどんな文字<sup>もじ</sup>ですか。

日本ではどんなことに気づいたか話し合ってみましょう。



あなたの母<sup>ほ</sup>国<sup>こく</sup>語<sup>ご</sup>のことを教えてください。どんな文字を使いますか。どんな音で話しますか。文<sup>ぶん</sup>法<sup>ぽう</sup>はむずかしいですか。

クラスの友だちの国のことばのことも聞いてみましょう。

日本語についてもみんなで話し合ってください。

## 文型・表現

<p>何カ国語話せるか言う</p> <p>勉強のタイプを言う 得意、不得意を言う</p> <p>なぜ勉強するか言う</p>	<p>～カ国語、話せます。</p> <p>どちらかというと ～でするほうです。 ～スルのは 苦手／得意 です。 ～には自信が あります／ありません。 ～がないと 落ちつかなくて。</p> <p>～を勉強しようと思って、～語を選んだんです。</p>
<p>文字について話す</p> <p>ことわざ、コマーシャル、スローガンなどについて話す</p>	<p>～語は いつも ～スルんですか。 たてに書く 右から左に書く よこに書く 左から右に書く</p> <p>昔から 「 」 っていうでしょう。 ～って言いたいんでしょう。 ～ってことですよ。</p>
<p>気持ちを表すことば</p> <p>あそびことば</p> <p>早口ことば</p>	<p>ドキドキ／わくわく／はらはら</p> <p>2の4の6の8の10 じゃんけんぽん</p> <p>なまむぎ、なまごめ、なまたまご 東京特許許可局</p>

## 《 会 話 1 》

杉本：<sup>すぎもと</sup> ねえ、吉田さん、外国語の勉強は目でするほうですか。耳でするほうですか。

吉田：<sup>よしだ</sup> ああ、わたしは、どちらかと言うと目からですね。

杉本： ああ、わたしも目からですね。<sup>もじ</sup>文字がないと<sup>お</sup>落ちつかなくて。

吉田： そうなんですよ。わたしも、聞いておぼえるのは<sup>にがて</sup>苦手なんです。だから、<sup>はつおん</sup>どうも発音には<sup>じしん</sup>自信がなくて。

杉本： ええ。やっぱり、耳から<sup>おほ</sup>覚えてしまう人の発音には、かないませんね。

- 質問 1. 吉田さんと杉本さんの外国語の勉強のしかたはどんなですか。
2. 杉本さんは、何がないと落ちつかないと言っていますか。
3. 吉田さんは、何が苦手だと言っていますか。
4. 二人は、何に自信がないと言っていますか。

## 《 会話 2 》

山下：<sup>やました</sup> ラブレターですか。

留学生：<sup>りゅうがくせい</sup> いいえ、母にです。

山下： そうですか。アラビア語って、文字っていうより<sup>もよう</sup>模様のように見えますね。

留学生： あ、そうですか。

山下： いつも右から左に書くんですか。

留学生： ええ、そうです。日本語のように、たてには書けないんです。日本語の<sup>しん</sup>新聞見てると、とても<sup>おもしろ</sup>面白いと思います。よこ書きの<sup>みだ</sup>見出しの下に、たて書きの<sup>きじ</sup>記事があつて。

- 質問 1. アラビア文字は、どんなふうに見えますか。
2. アラビア語は、どんなふうに書きますか。
3. 日本語の<sup>しんぶん</sup>新聞のどんなところが<sup>おもしろ</sup>面白いと言っていますか。

《 会話 3 》

高橋さん（ホームステイ先の奥さん）と

イザベラ・シュナイダーさん

高橋： ねえ、イザベラ、あなたいったい何カ国語話せるんですか。

イザベラ： さあ、数えたことないけど、英語とフランス語とドイツ語とイタリア語と、中国語と、あと日本語が少し。

高橋： すごいですねえ。どうやって覚えたの？

イザベラ： わたしの場合、母がイタリア人で、父がドイツ人でしょう。だから、イタリア語とドイツ語は自然に覚えたんです。

高橋： なるほどねえ。

イザベラ： それに、わたしの国は、フランス語も公用語なんです。

高橋： ああ、そうでしたね。でも、そんなふうに、いろんなことばに囲まれて生活していて、混乱しませんか。

イザベラ： いろいろなことばといっても、まあ、似たところがありますから。

高橋： いよいよ、混乱しそうだわ。

イザベラ： だから、大学では、全くちがう系統のことばを勉強しようと思って中国語を選んだんです。

高橋： へええ。

- 質問 1. イザベラはイタリア語とドイツ語は、どうやって覚えましたか。
2. イザベラの国では、どんなことばを使っていますか。
3. なぜ、中国語を選んだのですか。

《 会話 4 》

同僚の会話

A： 「人生いたるところにバンカーあり」か。

B： 何ですか、それ。

A： 広告ですよ。何の広告だと思いますか。

B： 「人生どこにでも銀行員がいる」 何のことです。

A： いや、銀行員じゃなくて、ゴルフのバンカーですよ。



B : あ、そうか。どうもへんだと思った。それはですね…… あっ、そうか。  
せいめい ほけん  
 生命保険じゃないですか。

A : あ、あたり。

B : いや、すぐピンときたんですけどね。人生には障害しょうがいがつきものだって言い  
 たいんでしょう。

A : そうそう。よう要するに生命保険に入ってもらいたいってことですよ。

- 質問 1. 広告文は、何と言っていますか。  
 2. 広告文は、何を言いたかったのでしょうか。  
 3. 何の広告ですか。

《 会話 5 》

おっと  
 夫： 村上さいこんが再婚することにしたんだって。今日、会ったんだけど、うれしそ  
 うな顔をしてたよ。

つま  
 妻： そう。でもめんどくさくないのかしらね、また新しい相手あいて いちと一からやり直  
 すなんて。

夫： いやあ、そうでもないんじゃないの。ほら昔から、「女房にようぼうと畳たたみは新しいほ  
 うがいい」って言うから。

妻： そうね、女房だていしゅって亭主が新しいほうがいいわ。

- 質問 1. ご主人は、村上さんがうれしそうなのはなぜだと言ってますか。

《 会話 6 》

はは  
 母： あら、またブラウス買ったの？

むすめ  
 娘： うん、ほしかったんだもん。

母： ぜいたくは てきよ。

娘： ぜいたくは すてきよ。

- 質問 1. 母親は、娘に何と言いましたか。  
 2. 娘は、母親に何と言いましたか。

《 会話 7 》

質問 次の三つの会話を聞いて、それぞれどんなことばで気持ちを表しているか、  
解答欄に答えを書いてください。

1.

A : 武井<sup>たけい</sup>さん、はじめてデートしたのいくつのとき？

B : 14かな。

A : あら、中学生？

B : うん。ドキドキして、前の晩は眠<sup>ねむ</sup>れなかった。

A : へえ、そんな時代<sup>じだい</sup>もあったの。

2.

A : カメラ、持ってきた？

B : うん、持ってきた。始<sup>はじ</sup>まるまで、あと何分？

A : 10分よ。

B : ああ、やっと本物<sup>ほんもの</sup>を見られるって思うと、うれしくてわくわくするわ。

3.

A : どうでした、お嬢<sup>じょう</sup>さんのピアノ？

B : 間違<sup>まちが</sup>えるんじゃないかって思うと、心配<sup>しんぱい</sup>ではらはらしちゃって。

A : そうですね。それで、曲<sup>きょく</sup>は何だったんですか。

B : さあ、何でしたかしら。

《 会話 8 》

駅員<sup>えきいん</sup> : おばあさん、このホームは乗<sup>の</sup>れませんよ、きょうは。

おばあさん : あら、どうして。

駅員<sup>えきいん</sup> : 不通<sup>ふつう</sup>なんです。

おばあさん : ええ。わたし、普通<sup>ふつう</sup>に乗りたいです。

駅員<sup>えきいん</sup> : ええっ、何、言<sup>い</sup>ってんの。不通だから乗れませんよ。

おばあさん： いえ、普通でいいですよ、わたしのところは。

駅員： だって、電車は来ませんよ。

おばあさん： あら、今、普通だっておっしゃったじゃありませんか。

駅員： 言いましたよ。不通なんですよ。

おばあさん： だから、いいですよ、わたしは普通で。

- 質問 1. 駅員は、どうしてこのホームでは乗れないと言いましたか。  
2. おばあさんは、何に乗ると言っていますか。

### 《 会話 9 》

あなたも、言ってみてください。

1. となりの<sup>きやく</sup>客は、よく<sup>かきく</sup>柿食う客だ。  
(となりのきやくは、よくかきくうきやくだ)
2. <sup>なまむぎ</sup>生麦、<sup>なまごめ</sup>生米、<sup>なまたまご</sup>生卵  
(なまむぎ・なまごめ・なまたまご)
3. <sup>とうきょうとつきよきよかきよく</sup>東京特許許可局  
(とうきょうとつきよきよかきよく)
4. おあやや、母親におあやまり。  
(おあやや、ははおやにおあやまり)

### 《 会話 10 》

次の三つの会話を聞いて、それぞれの質問に答えてください。

1.
 

A : <sup>に</sup>2の<sup>し</sup>4の<sup>ろ</sup>6の<sup>や</sup>8の<sup>とお</sup>10。2の4の……

B : あ、ずいぶん集まりましたねえ。これ、どうするんですか。

A : いや、別に、<sup>ろ</sup>6の<sup>や</sup>8の40…

B : 何枚くらいありますか。500枚。いや1000枚はありそうですね。

A : ううん、たぶんね。2の4の6の8の80……

B : だけど、1000枚でも1000円か。100円玉ならね、今夜、一杯飲みに行けたのになあ。

A : ええと、100? あれ、ほら、ごちゃごちゃ言うからわかんなくなっちゃったじゃないか。

質問 1. 何と言って数えていますか。

2.

A : ええっと、

B : まだ、決まらないの?

A : うん、いろいろあるからねえ。

B : わたしが決めてあげようか。「どれにしようかな、神さまの言うとおりで。ほら、あんぱん。」

A : ええっ、それはいやだよ。

質問 1. 何と言って決めましたか。

3.

A : おい、行ってきてくれよ。

B : いやだよ。おまえ行ってこいよ。

A : どうして、おれが行かなきゃなんないんだよ。

よし。じゃんけんで決めよう。

B : ようし。じゃんけんぽん、あいこでしょ。わあ、勝った、勝った。

A : ちえっ! 行きゃあいいんだろ、行きゃあ。

質問 1. 何をして、行く人を決めましたか。